

同窓会報

みやまちどり

第52号

◎発行所

山形県立庄内総合高等学校
みやまちどり同窓会

〒999-7707

山形県東田川郡庄内町廿六木字三ツ車8
TEL (0234) 43-2138・43-3452

FAX (0234) 43-3786

◎ホームページアドレス

URL <http://www.shonaisogo-h.ed.jp/>

◎同窓会窓口メール

douso@shonaisogo-h.ed.jp

◎印刷所

(有)杉葉堂印刷 TEL (0235) 22-5538



北海道災害義援金を町に届ける生徒会役員



しょうない秋祭りに出店



鳥海山を背景に昔ながらの田植えを学ぶ



野球甲子園県予選で全校応援

同窓生の絆を深めよう

母校の存続決定！



同窓会長

石川精一

五年にわたる母校存続運動の成果もあり、「県立高校の再編整備計画案」がこのたび県議会の承認を得て母校の存続が正式に決定いたしました。全日制二学級、昼間定時制一学級、通信制八十名の三コースの全国でも三校しかない新制高校として平成三十四年度から新たな出発をすることになります。これは単なる存続ではなく新たな高校としての出発であり、皆様のさらなるご支援をお願いいたします。今年一月にはこれまで二十年間実践してきたキャリア教育が国に認められ「文部科学大臣表彰」を受賞いたしました。この表彰は自薦であり、高橋たず子校長が申請しこのたびの受賞となりました。むろん実績がなければもらえないものですが本校の場合はすぐに認められこのたびの受賞となりました。



校長

高橋たず子

新たなステージへ



校長

高橋たず子

五年にわたり短期間で目覚ましい上達をしております。町議会や商工会など町を挙げて応援をしていただいており、今後はさらに「魅力ある学校づくり」を目指していくため会員の皆様のお力添えをお願いいたします。

頂いておりますが、このたび、ふるさと納税で体操部に三百万円の応援寄付金を頂きました。さらにスポーツによる生徒勧誘のため「地域おこし協力隊」として昨年全国高校総体で準優勝した日大藤沢高サッカー部コーチの進藤和真さんが本校サッカー部を指導し、全国レベルの指導により短期間で目覚ましい上達をしております。町議会や商工会など町を挙げて応援をしていただいており、今後はさらに「魅力ある学校づくり」を目指していくため会員の皆様のお力添えをお願いいたします。

五年にわたる母校存続運動の成果もあり、「県立高校の再編整備計画案」がこのたび県議会の承認を得て母校の存続が正式に決定いたしました。全日制二学級、昼間定時制一学級、通信制八十名の三コースの全国でも三校しかない新制高校として平成三十四年度から新たな出発をすることになります。これは単なる存続ではなく新たな高校としての出発であり、皆様のさらなるご支援をお願いいたします。今年一月にはこれまで二十年間実践してきたキャリア教育が国に認められ「文部科学大臣表彰」を受賞いたしました。この表彰は自薦であり、高橋たず子校長が申請しこのたびの受賞となりました。むろん実績がなければもらえないものですが本校の場合はすぐに認められこのたびの受賞となりました。

今年1月、「第11回キャリア教育優良学校文部科学大臣表彰」という、学校に於ける著書「アクティブラーニング型授業

とりまして大変名誉ある賞を創立90周年の節目の年にいたくことができました。この表彰制度は、「子供たちの社会的・職業的自立に向け、必要な能力や態度を育てる通じて、自らの力で生き方を選択していくことができるようキャリア発達を促すキャリア教育の充実度を目的に、平成18年度に創設されたものです。今回は全国で121団体が受賞し、学校の部では高校は44校が受賞しました。この度の受賞は、地域の皆様方のご理解とご協力のもと、地域に根ざした教育活動を実践していることが評価されました。

また、文部科学省「高校生の基礎学力定着学習改善事業」実践研究校の指定を受け、今年で3年目となります。11月22日には、3年間の調査研究事業において取組んだ「アクティブラーニング型授業による授業改善」や、「基礎学力の定着に向けたP-D-C-Aサイクルの構築等」による研究成果を公開する研究会を本校と響ホールを開催します。指導・助言をいただき、心より御礼申し上げます。

かねてより検討が進められてきた本校に係る高校再編整備計画について、3月27日に県教育委員会が方針決定しました。「全日制総合学科、昼間定時制総合学科、通信制普通科を併設した生徒個々の多様な学習ニーズに対応する高等学校」として、校名はそのまま、新しいスタイルの庄内総合高校となります。存続に向けた要望活動を長年していただきました庄内町、支援同盟会、同窓会の皆さんに改めて感謝申し上げます。

人口減少社会においては地域と連携し、地域の良さを感じ、地域の方々と力を合わせ活力あふれる社会をつくりあげることが大切になってしまいます。日々の学習や地域での活動を通して地域への愛着、思いやり心、地域の力になろうとする行動が「庄総高」の校風にあると言えます。本校が地域にあって良かったと思つていただける学校であり続けるために、全校一丸となつて努力して参ります。

最後になりますが、いつも母校への強い応援とご支援を賜り感謝申し上げます。皆様のご健勝をお祈りするとともに、変わらぬお力添えをお願いいたします。

の基本形と生徒の身体性（東信道）」に、昨年度までの本校の取組みを紹介いたします。



平成30年度 創立記念式典 同窓会総会

今年度は、これまで創立記念日に実施していたのとは異なり、六月二十一日（木）に母校体育館で創立記念式典を行いました。そして、高橋たず子校長の式辞に続き、早坂清同窓会副会長が祝辞を述べるというシンプルな形ではありました。しかし、厳肅な雰囲気のもと実施することができました。

同窓会総会は、六月二十四日（日）

の午後六時三十分より和心にて行いました。今年は、先に創立記念式典を実施したこと、庄内町議会議員選挙期間と重なったこともあり、参加者は十八名と少なめでした。ですが、昨年度より発足した青年部からは三名参加し、これからも同窓会を担っていく若者たちとの交流の中で和やかに会が進みました。また、今年度は母校の存続と改編が決定したため、庄内町の活性化のために生徒の存在が欠かせない、地域としての支援のありかたについての話題が多いようでした。

2018年度 「卒業生の集い」に参加して

平成29年度卒業生担任
青山 聰美

毎年恒例となつた関東地区卒業生の集いは、六月十六日（土）に有楽町駅近くの「サイゼリヤ 銀座インズ店」にて行われました。当日は東京みやまちどり会会长の阿部様、副会長の伊藤様よりご出席いただき、今春関東方面に就職した卒業生二名、本校から井本進路課長と私が参加しました。

集まつた卒業生は同じ会社に勤務していることもあり、楽しい雰囲気で会談することができました。彼女たちはたくさんの料理を注文し、近況を語り

合う賑やかな会となりました。新生活にも慣れ、毎日忙しいけれども、職場の先輩方からも面倒を見てもらいつつ仕事にやりがいを感じて働いているという頼もしい言葉を聞くことができました。

阿部会長からは東京での生活のアドバイスを、また彼女たちの社宅と比較的近くにお住まいだところで、伊藤副会長から「お腹がすいたら連絡して」との暖かいお言葉もいただき、卒業生はとても嬉しそうにしていました。

八月十一日（土）には、本校同窓会館みやまちどりにて「卒業生の集い」が行われました。当日は、今春県内に就職した卒業生四名の他、同窓会長の石川精一様、同窓会青年部から先輩方六名、旧担任の高橋先生、進路課の南葉先生と私が参加しました。

石川同窓会長からは励ましのお言葉をいただき、卒業生は熱心に耳を傾けていました。卒業生・同窓会青年部の方からは、一人ひとり近況報告をしてもらいました。職場の様子や仕事の大変さ、社会人としての責任の重さなどを話してくれました。大変なことでもちろんたくさんあるものの周りの方々に助けられながら、充実した毎日を元気にがんばっている様子を見ることができ大変嬉しく思いました。



東京みやまちどり会会長

阿部 正祐

関東地区同窓会の36回目の総会・懇親会が会場を新たに四谷駅前の主婦会館（東京都千代田区）で行われました。当日は関東地区・山形市から出席の会員、高橋校長・同窓会本部の石川会長・体操部後援会長原田町長、在京交友同窓会紫紺会・亀城会・東京庄内会の代表等約40名が出席し、母校90周年記念行事が成功裡に開催されたことや学業のみならず部活動における生徒達の活躍の報告があり、母校への更なる支援要請等がありました。

また、少子化に伴う庄内地区的学校再編により存続が危ぶまれていた状況から規模・授業内容の変更等により高校の存続が決定したこともあり、めでたい雰囲気のなか和気藹々とした総会が開催されました。懇親会ではカラオケでの自慢の歌の熱唱・会員の日本舞踊・詩吟等の披露があり、最後は懐かしい「花笠音頭」のパレード・校歌の大合唱で大いに盛り上がりました。

庄内町からは、町の活性化のためにも

東京みやまちどり会 近況報告

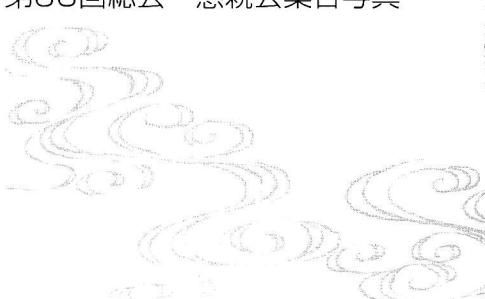
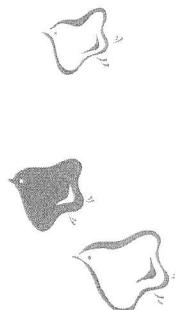


平成29年11月5日（日）
第36回総会・懇親会集合写真



《連絡先》

東京みやまちどり 事務局 阿部正祐
携帯電話 090-9000-3553
携帯メールアド m-sasuke066062@docomo.jp
PCメールアド miyamatidori@yahoo.co.jp



今年度で創立九十一周年を迎えた庄内総合高等学校。私達は昨年度創立九十周年という節目に同窓会青年部として発足し、現在8名での活動を行っています。発足のきっかけは同窓会担当の先生からの話でした。「今年で創立90周年を迎える記念式典にたくさんの方々に来てもらいたい、もっと若い人たちの力で同窓会を盛り上げて欲しい、なにか力を貸してもらえないか。」との事でした。たくさんの人、特に若い人達の興味を引くためには、今の時代に合ったやり方で学校をアピールすることが必要だ。そのためには学校と卒業生をつなぐ媒体を作ったほうが良いという話から、地元にいる卒業生に声がかかり、昨年一月に同窓会青年部発足となりました。今年で二年目になりますが、学校や地域の行事に参加することで同窓会や地域の活性化、学校のPRにつながればと思い活動しています。

私達が同窓会での行事の他にメインで行っているのが、夏宵まつりと卒業生交流会です。私達は昨年度から、庄内町で毎年八月に開催される夏宵まつりに踊り手として二年連続で出場しています。今年は踊る際に必要な鳴子を皆で手作りしたり、踊りの内容も変えたりと気合を入れての参加でした。残念なことに二年とも賞は取れなかつたものの、友人達と踊りを通して同じ時間を過ごし、社会人になつてからは味わうことのできなかつた達成感や、普段は感じることのない刺激を受けることができ、良い思い出となりました。

一月には先生と卒業生を集めた交流会も



夏宵まつり

開催し、寒い中たくさんの方に参加して頂きました。特に先生方からは好評をいただき、今までこのような会はなかつたので素直に嬉しいといった声や、とてもいい試みだからこれからも続けていってほしい、次回もぜひ参加したいという声をかけて頂き、初めて企画で不安が大きかつたのですが開催してよかったです。

また、同窓会行事や総会にも積極的に参加させてもらっています。今年度のみやまちどり同窓会総会に参加した際にも、会長をはじめ先輩同窓生の方々から、来てくれて嬉しい、頑張つて活動していく欲しさなど、ありがたいお言葉を頂きました。同窓生の方々と様々なお話をしさせて頂くことで、自分たちの知らない庄総を知った事、まだ発足して間もない自分たちに期待を寄せて頂いた事をとても嬉しく思いました。皆様の期待に応えられるよう精いっぱいです。

副部会長 福原優奈（平成24年卒）
去年活動を行つてみて、一から何かを始め活動していくのは大変なことだと感じました。これを五年、十年と続けていくのは今以上に大変なことだと思います。この先もっと人数が増え、皆さんに知つて頂けるように、活動の幅や質を上げていき、楽しく活動していきたいと思います。

い活動していきたいと考えておりますので、応援して頂けたら幸いです。最後になりますが、メンバーからの声も集めましたので、読んでいただけたらと思います。

青年部立ち上げから関わつて今年で二年目になります。何事もまだまだ手探り状態ですが、みんなで協力して活動の幅を広げていければ良いなと思います。

石塚明莉（平成24年卒）

青年部立ち上げから関わつて今年で二年目になります。何事もまだ手探り状態ですが、みんなで協力して活動の幅を広げていけば良いなと思います。

正直高校を卒業してからもう関わることはないだろうと思つていました。しかし

青年部に誘われ、仲間達と活動していく度に、関われて良かったと思っております。これらの青年部をよろしくお願ひします。

副部会長 福原優奈（平成24年卒）

去年活動を行つてみて、一から何かを始め活動していくのは大変なことだと感じました。これを五年、十年と続けていくのは今以上に大変なことだと思います。この先もっと人数が増え、皆さんに知つて頂けるように、活動の幅や質を上げていき、楽しく活動していきたいと思います。

青年部が発足してからずつとメンバーでいれていることをとても嬉しく思います。これから会議やさまざまなイベント事などを経験し、自分や青年部がどんどん成長していくたらしいなと思います。

宮田桃果（平成28年卒）
青年部が発足してからずつとメンバーでいれていることをとても嬉しく思います。これから会議やさまざまなイベント事などを経験し、自分や青年部がどんどん成長していくたらしいなと思います。

青年部が行つて来ました。青年部に去年入り、会議などで話し合いをし、同窓会総会の様子などを聞き、とてもいい活動が行つて来ました。これからも会議で話し合い、方々に知つていてただけるように活動していくたらしいなと思います。

高橋玲奈（平成28年卒）



青年部集合写真

青年部立ち上げから関わつて今年で二年目になります。何事もまだ手探り状態ですが、みんなで協力して活動の幅を広げていけば良いなと思います。



卒業生交流会 1月19日

青年部を発足して



い活動していきたいと考えておりますので、応援して頂けたら幸いです。最後になりますが、メンバーからの声も集めましたので、読んでいただけたらと思います。

石塚明莉（平成24年卒）

青年部立ち上げから関わつて今年で二年目になります。何事もまだ手探り状態ですが、みんなで協力して活動の幅を広げていけば良いなと思います。

青年部立ち上げから関わつて今年で二年目になります。何事もまだ手探り状態ですが、みんなで協力して活動の幅を広げていけば良いなと思います。

庄内総合高等学校支援同盟会活動経過

- H 30.3.8 町議会一般質問：鎌田準一議員
「庄内総合高校支援事業の商品券発行額と利用状況」
- H 30.3.31 県立庄内総合高校支援同盟会評議員総会（和心食事処）
- H 30.4.～ 支援同盟会会報配布
- H 30.4.27 県立庄内総合高校の施設整備等を求める要望書提出
(庄内町長・町議会議長・町教育長宛)
- H 30.5.23 町内中学校への存続支援要望書提出（立川中校長宛）
- H 30.5.29 町内中学校への存続支援要望書提出（余目中校長宛）
- H 29.7.5 県立庄内総合高校の施設整備等を求める要望書提出
(県教育長宛) (田澤伸一県議・原田眞樹町長同席)
庄内町に体操専用体育館の設置を求める要望書（県知事・県議会議長宛）
- H 30.10 県立庄内総合高校支援同盟会報告会
- その他**
- H 31.1 総合学科学習成果発表会：1年次インターンシップ体験報告・2年次ライフプラン発表・
3年次卒業研究キャリアクラス発表

中高交流事業支援

- 町内イベント参加等に中高生ボランティアの合同参加要請
- H 30.8.8 本校オープンスクール参加中学校生徒に記念品贈呈（名入マーカー）
- H 30.10.7 しょうない秋まつりに本校生徒模擬店出店参加

県立庄内総合高等学校整備を求める要望書の提出と県教育長の回答

【要望事項】

- 経年劣化により度々漏水する消防管設備の更新を要望する。
- 老朽化した放送設備の更新を要望する。
- 経年劣化により一部剥離落下が出ている体育館南側外壁の継続修繕を要望する。

【回答】予算の範囲内で優先度の高いものから実施したいが、当面寒河江工業高校が大きい予算を必要としている。緊急のものについては予算をつけたい。

- 生徒の安心安全のために校舎及び関連施設の耐震化を要望する。

【回答】新聞報道にもあったプールそばのブロック塀については早急に取り壊したい。その他校舎の耐震化については新体制高校開設と照らし合わせて耐震化を順次進めたい。

庄内町に体操専用体育館の設置を求める要望書の提出

(県知事・県議会議長宛)

【県知事宛】知事秘書課に手渡し

【県議会議長宛】議長不在のため田澤県議に委託



平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成30年	
3月 1日	平成 31年	11月 10日	11月 1日	9月 3日	8月 11日	6月 24日	6月 21日	5月 23日	5月 25日	6月 17日	11月 11日	12月 4日	9月 6日
2月 28日	同窓会入会式	東京みやまちどり会総会	同窓会幹事会	同窓会幹事会	同窓会幹事会	同窓会幹事会	同窓会幹事会	同窓会幹事会	同窓会幹事会	同窓会青年部打合せ	同窓会青年部打合せ	同窓会青年部打合せ	同窓会幹事会
母校卒業式	東京みやまちどり会総会	同窓会報52号発行予定	同窓会報部会	同窓会報部会	創立記念式典	創立記念式典	創立記念式典	同窓会館	同窓会館	同窓会館	同窓会館	同窓会館	母校応接室
在校卒業式	同窓会入会式	平成29年度卒業生「卒業生の集い」(地元)	同窓会館	同窓会館	同窓会館	同窓会館	同窓会館	同窓会館	同窓会館	同窓会館	同窓会館	同窓会館	母校応接室



平成30年度 事業計画(案)

平成29年度 事業報告

平成29年度 同窓会会計決算書

収入の部

(単位：円)

項目		予算額	決算額	増減	摘要
1	会費	630,000	621,000	△ 9,000	平成29年度卒業生69名×9,000円
2	維持会費	400,000	341,390	△ 58,610	134件
3	繰越金	342,021	342,021	0	
4	雑収入	179	48	△ 131	
合計		1,372,200	1,304,459	△ 67,741	

支出の部

項目		予算額	決算額	増減	摘要
1	事務手当	300,000	300,000	0	
2	事務費	20,000	6,250	△ 13,750	郵送料
3	会議費	20,000	673	△ 19,327	広報部会経費
4	旅費	130,000	107,740	△ 22,260	東京みやまちどり会総会出席旅費等
5	総会費	70,000	2,787	△ 67,213	総会経費
6	基本金	0	0	0	
7	慶弔費	50,000	0	△ 50,000	
8	支部活動育成費	50,000	50,000	0	東京みやまちどり会へ支部活動費
9	母校部活動育成費	150,000	150,000	0	母校後援会へ部活動補助
10	新入会員追指導費	50,000	14,255	△ 35,745	「卒業生の集い」経費
11	顕賞費	30,000	13,900	△ 16,100	永年勤続の先生へ
12	新入会員費	90,000	57,400	△ 32,600	卒業生へ卒業証書ファイル
13	環境整備費	50,000	0	△ 50,000	
14	会報印刷費	130,000	113,940	△ 16,060	同窓会報51号印刷代
15	会報発送費	110,000	112,158	2,158	同窓会報51号郵送料
16	雑費	50,000	51,093	1,093	青年部活動費・野球広告費補助等
17	予備費	72,200	15,400	△ 56,800	母校表彰祝賀会補助・90周年記念撮影代
合計		1,372,200	995,596	△ 376,604	

総収入 1,304,459円 - 総支出 995,596円 = 308,863円

平成29年度同窓会積立金決算書

収入項目	金額	摘要	支出項目	金額	摘要
繰越金	873,162	前年度より	母校存続活動	20,000	支援同盟会協賛金
今年度積立	0		母校90周年記念費補助	90,000	90周年記念式典東京みやまちどり会員の参加費補助
繰入金	623,750	母校90周年事業残金			
利息	7				
計	1,496,919		計	110,000	

総収入 1,496,919円 - 総支出 110,000円 = 1,386,919円

庄総ライフ～庄内町役場ホームページ「しょうない写真館」より～

1月11日



キャリア教育

に尽力したと
して、「第11回
「キャリア教育
優良教育委員
会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰」を受賞しました。

地域とのかかわりを大切にしながら
横島はうき作り体験や余目第三小学校
との連携授業、地元企業との交流会、
ふるさと探究学習等、多岐にわたる活
動を行っており、学校の教育活動全体
をとおして系統的・体系的なキャリア
教育に取り組んでいるとして評価され
ました。

高橋たず子校長は、「地域のみなさ
んと一緒に取り組んできたキャリア教
育が評価された。改めて感謝したい。
今後も豊かな学びをとおして一人ひと
ともに、地域になくてはならない学校
づくりを進めていきたい」と話してい
ました。

5月9日

今年度の3年生のキャリア教育プロ
グラム「ふるさと探究学習」がスター
トし、第一回目が余目第三公民館で開
催されました。この学習は、町の課題



3年生23名が、阿部勝吉氏（廿六
木）を講師に、同氏が所有する水田で
田植え体験を行いました。この体験
は、農業体験をとおして理科の学習を行
う「地域の自然」という同校選択科目
の一環で、庄内地方の稻作をとおし
て、植物の生長を科学的にとらえると
ともに、様々な日本
本の文化のつなが
りや食育について
学ぼうというも
の。この日は、昔
ながらの方法で型
枠を使って田んぼ
に格子状の型をつ

5月21日

3年生23名が、阿部勝吉氏（廿六
木）を講師に、同氏が所有する水田で
田植え体験を行いました。この体験
は、農業体験をとおして理科の学習を行
う「地域の自然」という同校選択科目
の一環で、庄内地方の稻作をとおし
て、植物の生長を科学的にとらえると
ともに、地域になくてはならない学校
づくりを進めていきたい」と話してい
ました。



3年生23名が、阿部勝吉氏（廿六
木）を講師に、同氏が所有する水田で
田植え体験を行いました。この体験
は、農業体験をとおして理科の学習を行
う「地域の自然」という同校選択科目
の一環で、庄内地方の稻作をとおし
て、植物の生長を科学的にとらえると
ともに、地域になくてはならない学校
づくりを進めていきたい」と話してい
ました。

6月20日と27日

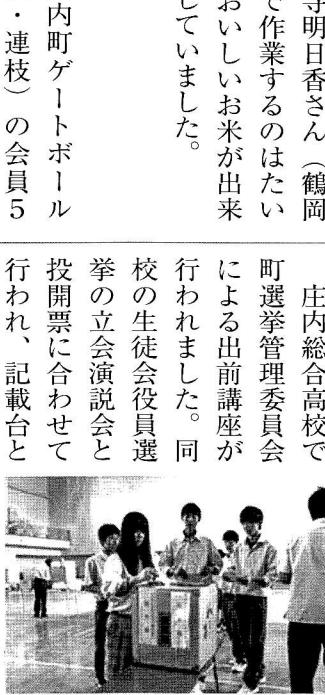
3年生10名と庄内町ゲートボール
協会（森居慶会長・連枝）の会員5
名によるゲートボール体験・交流学習
がほたるドームで行われました。
ゲートボールを通じて地域の高齢者
とふれあい、地域福祉を考えること
をねらいに、同校3年生の家庭科目
「老人福祉」の授業の一環として平
成15年度から行わ
れてています。

6月20日にゲー
トボールの基本に
ついて講義を受
け、27日には実際
の試合を行な
りました。

秋葉真梨菜さん（3年・酒田市）
は、「投票率がもっと上がればと思
うし、私も積極的に選挙に行きたい。実
際の投票箱を使用しての選挙なので、
緊張したが、しっかりと投票すること
が出来た」と話していました。

9月13日

庄内総合高校で
町選挙管理委員会
による出前講座が
行われました。同
校の生徒会役員選
挙の立会演説会と
投票開票に合わせて
行われ、記載台と
投票箱は実際の選挙で使われているも
のを使用。本番ながらの選挙に生徒
たちは緊張した面持ちで1票を投じて
いました。出前講座では、町担当者が
「大人としての自覚を持ち、よい暮ら
しのために選挙に行きましょう」と呼
び掛けていました。



庄内総合高校は、庄内町と連携して様々な教育を行っています。

について、地域の方への取材活動や行
政職員と意見交換会を行い、町の課題
解決に向けた提案を学習の成果として
発表するというもの。

第一回目は、調査する4つのテーマ
の、「清河八郎大河ドラマプロジェクト」、
「庄内町の特産品開発」、「図
書館と内藤秀因」

の流れを体験する予定で、収穫された
お米は、庄内町で秋に開催される日本
一おいしい米コンテストに出品予定と
のことです。小野寺明日香さん（鶴岡
市）は、「人の手で作業するのはたい
へんだとと思った。おいしいお米が出来
ればと思う」と話していました。

け、手でつや姫の苗
を植え付けました。
今年の田植えの授
業は、田起こしから
はじまり、培土機
を使つた作業や、
追肥、水の管理、
稲刈りなど、一連
の流れを体験する予定で、収穫された
お米は、庄内町で秋に開催される日本
一おいしい米コンテストに出品予定と
のことです。小野寺明日香さん（鶴岡
市）は、「人の手で作業するのはたい
へんだとと思った。おいしいお米が出来
ればと思う」と話していました。

秋葉真梨菜さん（3年・酒田市）
は、「投票率がもっと上がればと思
うし、私も積極的に選挙に行きたい。実
際の投票箱を使用しての選挙なので、
緊張したが、しっかりと投票すること
が出来た」と話していました。

平成29年度 就職・進学先一覧

就職 男子…16人 女子…29人 計45人

県内就職 28人		県外就職 18人	
須藤製作所	清川屋		虎屋
酒田・宏和	ニューライフサンワ		空港保安事業センター
TDK庄内(3)	ほんま歯科クリニック		セノン
あいとサービス	丸高		テックス
グローバルマシーン	T&日本メンテ開発		大心会「ほたるの丘」
向島流通サービス	みなと		ホテル佐勘
松岡(2)	ムラヤマ		ホテルニュー水戸屋
北星印刷	プレステージ・インターナショナル		Du・Pay・PROGRESS
平牧工房	県外就職 18人		光邦
北日本羽黒食品(2)	東ハト		
イオンリテール	山崎製パン		
木村屋	アンティンドゥ		
ト一屋	フジパン(3)		
アトリエ比加曾	サンデリカ		
福田屋	ファインズ東京		

進学 男子…12人 女子…12人 計24人

大学 8人		短期大学 5人		専門学校 11人	
富山大学 人間発達科学部 人間環境システム学科	新潟リハビリテーション大学 医療 学部 リハビリテーション学科				
仙台大学 体育学部 体育学科					
仙台大学 体育学部 現代武道学科					
天理大学 体育学部 体育学科	羽陽学園短期大学 幼児教育科(4)				
国際医療福祉大学 保健医療学部 理学療法学科	東北文教大学短期大学部 子ども学科				
国際医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科					
新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 言語聴覚科					

平成30年度庄内総合高校 進路状況 (9月28日現在)

《概況》

今年度は就職希望者が多く、特に県内企業を希望する生徒が多い傾向にある。求人数が多く（県内600社以上、県外700社を超えてる。）今年度も生徒の希望職種は多岐にわたっている。
採用試験の結果が続々と届いている。採用内定は 38／60（9月28日）

	男	女	計
在籍	40	47	87
就職	26	34	60
進学	14	13	27
その他	0	0	0

部活動大会結果 及び活動報告

運動部

体操部

- 山形県高等学校体操競技選手権大会
 - 6／2 (県総合運動公園体育館)
 - 個人総合 優勝 野坂 2位 佐々木健 見附
 - 団体総合 優勝 (中田) 野坂 佐々木健
 - 種目別 入賞多数 3位 中田

野球部

- 第100回全国高等学校野球選手権山形大会
 - 7月14日 (土) 新庄市民球場
 - 1回戦 対 米沢商業高校
 - 庄内総合 200310300
 - 米沢商業 03062013×
 - (庄) 金子 佐藤 菅原一莊司
 - (米) 広居 我妻一渡部

卓球部

- 第97回全国高校サッカー選手権

- 10／6 (鶴岡中央高校)
 - 1回戦 南陽 1-0 庄内総合

- (3) 国体地区予選 (6／10)
 - 個人戦 小林あすは: 2回戦敗退

- (4) 国体予選 (7／6～8)
 - 個人戦 小林あすは: 2回戦敗退

- (5) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 男子シングルス 遠田光雪: 県大会出場

- (6) 全日本卓球選手権大会
 - 女子シングルス 高橋侑奈: 県大会出場

- (7) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 男子シングルス 遠田光雪: 県大会出場

- (8) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 女子シングルス 高橋侑奈: 県大会出場

- (9) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 男子シングルス 高橋侑奈: 県大会出場

- (10) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 女子シングルス 高橋侑奈: 県大会出場

- (11) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 男子シングルス 高橋侑奈: 県大会出場

- (12) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 女子シングルス 高橋侑奈: 県大会出場

- (13) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 男子シングルス 高橋侑奈: 県大会出場

- (14) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 女子シングルス 高橋侑奈: 県大会出場

- (15) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 男子シングルス 高橋侑奈: 県大会出場

- (16) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 女子シングルス 高橋侑奈: 県大会出場

- (17) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 男子シングルス 高橋侑奈: 県大会出場

- (18) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 女子シングルス 高橋侑奈: 県大会出場

- (19) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 男子シングルス 高橋侑奈: 県大会出場

- (20) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 女子シングルス 高橋侑奈: 県大会出場

- (21) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 男子シングルス 高橋侑奈: 県大会出場

- (22) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 女子シングルス 高橋侑奈: 県大会出場

- (23) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 男子シングルス 高橋侑奈: 県大会出場

- (24) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 女子シングルス 高橋侑奈: 県大会出場

- (25) 全日本卓球選手権地区予選会
 - 男子シングルス 高橋侑奈: 県大会出場

NDソフトスタジアム山形
*は自己新記録 平成30年7月6日～8日
○男子走高跳 4位 渡部 翼 31m 90
4位 渡部 翼 31m 90
○女子砲丸投 7位 佐藤 琴美 19m 21
国体予選の部 5位

ソフトテニス部

- 县高校総体
 - 個人戦 佐藤唯斗・小野陸斗 上野玖河・兼古拓海
 - 団体戦 初戦敗退

- 国体地区予選
 - 個人戦 佐藤唯斗・小野陸斗 上野玖河・兼古拓海

- 国体予選の部
 - 個人戦 佐藤唯斗・小野陸斗 上野玖河・兼古拓海

- 国体地区予選
 - 個人戦 佐藤唯斗・小野陸斗 上野玖河・兼古拓海

文化部

吹奏楽部

- 全日本吹奏楽コンクール山形県大会
 - 高校小編成の部 銅賞

- 鳥取市吹奏楽コンクール山形県大会
 - 高校小編成の部 銀賞

- 山形県吹奏楽コンクール山形県大会
 - 高校小編成の部 銀賞

個人戦	53kg級	2位	佐藤世成
S 58 kg	C & J	70 kg	T 128 kg
個人戦	69 kg級	3位	叶野響己
T 58 kg	C & J	65 kg	T 123 kg
個人戦	53 kg級	9位	佐藤世成
S 55 kg	C & J	65 kg	T 120 kg
個人戦	62 kg級	7位	鈴木健太
T 73 kg	C & J	99 kg	T 172 kg
個人戦	53 kg級	4位	阿部滉大
S 28 kg	C & J	35 kg	T 63 kg
個人戦	62 kg級	8位	村上隼人
S 35 kg	C & J	40 kg	T 75 kg
個人戦	62 kg級	6位	佐藤恒誠
S 60 kg	C & J	70 kg	T 130 kg
個人戦	69 kg級	8位	高橋佑弥
S 45 kg	C & J	52 kg	T 97 kg
個人戦	69 kg級	4位	叶野響己
S 60 kg	C & J	70 kg	T 101 kg
個人戦	69 kg級	6位	山内望夢
S 50 kg	C & J	63 kg	T 113 kg
個人戦	69 kg級	7位	久保田晴巳
S 44 kg	C & J	57 kg	T 101 kg
個人戦	69 kg級	4位	渡部優作
S 44 kg	C & J	50 kg	T 88 kg
個人戦	85 kg級	3位	小松蓮
S 38 kg	C & J	58 kg	T 103 kg
個人戦	85 kg級	4位	佐藤健太
S 45 kg	C & J	58 kg	T 103 kg
個人戦	85 kg級	3位	高橋侑奈
S 45 kg	C & J	58 kg	T 103 kg
個人戦	85 kg級	2位	遠田光雪
S 33 kg	C & J	50 kg	T 103 kg
個人戦	85 kg級	3位	高橋侑奈
S 33 kg	C & J	50 kg	T 103 kg
個人戦	85 kg級	4位	高橋侑奈
S 33 kg	C & J	50 kg	T 103 kg
個人戦	85 kg級	3位	高橋侑奈
S 33 kg	C & J	50 kg	T 103 kg
個人戦	85 kg級	2位	高橋侑奈
S 33 kg	C & J	50 kg	T 103 kg
個人戦	85 kg級	3位	高橋侑奈
S 33 kg	C & J	50 kg	T 103 kg
個人戦	85 kg級	4位	高橋侑奈
S 33 kg	C & J	50 kg	T 103 kg
個人戦	85 kg級	3位	高橋侑奈
S 33 kg	C & J	50 kg	T 103 kg
個人戦	85 kg級	2位	高橋侑奈
S 33 kg	C & J	50 kg	T 103 kg
個人戦	85 kg級	3位	高橋侑奈
S 33 kg	C & J	50 kg	T 103 kg
個人戦	85 kg級	4位	高橋侑奈
S 33 kg	C & J	50 kg	T 103 kg

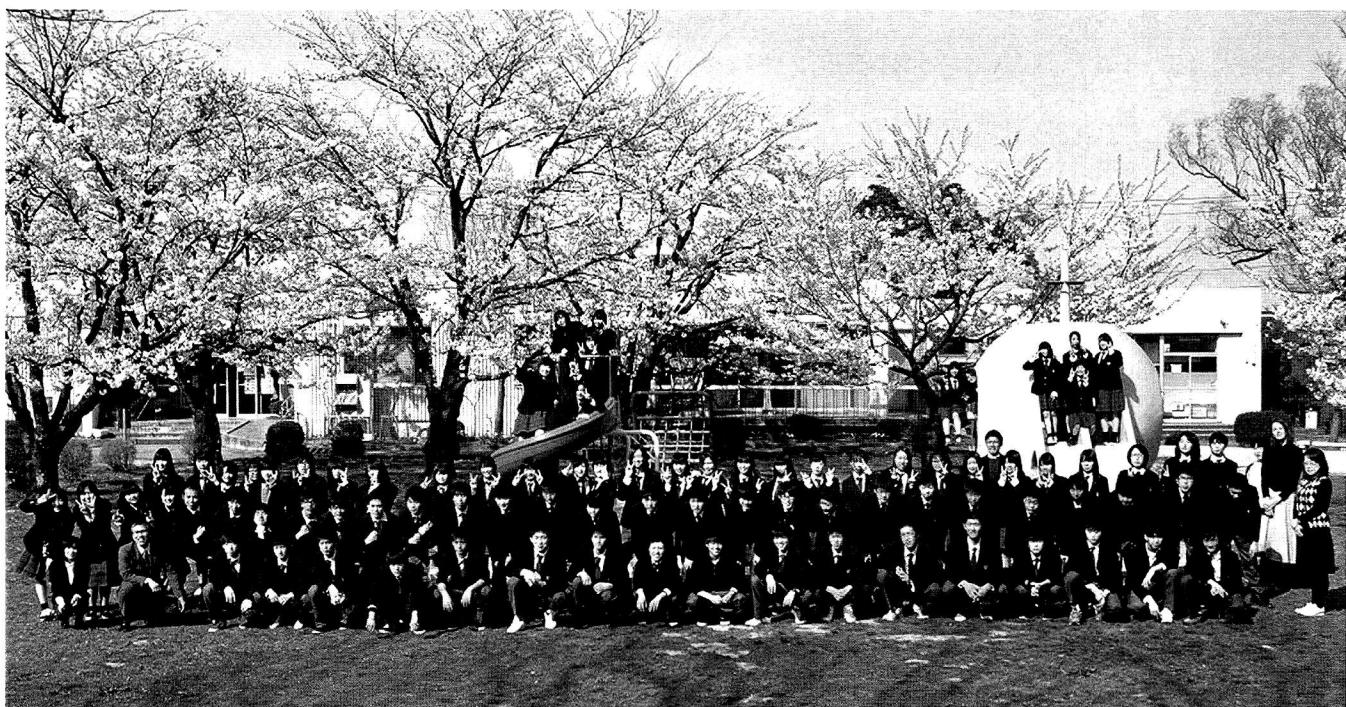
【同窓会員の皆様へ】会報維持会費納入をお願いします（同封の振込用紙をご利用下さい）

同窓会報51号維持会費納入者名簿

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
平27高	高橋菜々子	昭45高	長濱 弘記	昭36高定	山沢 忠治	昭28高	門脇 恭子	歴代校長	逸見 弘
平29高	荒木 ゆい	昭45高	佐藤智恵子	昭37高	庄子 とし	昭28高定	日野 淳	歴代校長	大泉 慎一
平29高	志田 昂暁	昭45高	亘 正利	昭38高	三浦 豊子	昭29高	田中 悅子	歴代校長	小倉 康宏
平29高	松田 知利	昭46高	阿部 正祐	昭38高	蛭田 芙美	昭29高定④	松浦 端午	歴代校長	地主 友昭
平29高	高橋 玲奈	昭46高	進藤 勝	昭38高	菅原みよし	昭30高	大隅美和子	歴代校長	佐藤 浩
平29高	宮田 桃果	昭46高	佐々木優美	昭38高定	清野 義勝	昭30高定	佐藤 正義	歴代校長	手塚 美雄
平30高	五十嵐 勇	昭46高	前田 節子	昭38高定	渡部 英美	昭31高	小林 功	歴代校長	村井 太郎
平30高	池田 千夏	昭46高	伊藤真理子	昭40高	稻垣 文之	昭31高	佐々木一郎	旧職員	五十嵐文夫
平30高	伊藤 韶樹	昭47高	長谷部久子	昭40高	高橋 政二	昭31高	志田 勝夫	旧職員(40卒)	齋藤 幸子
平30高	榎本 拓夢	昭47高	池田 義孝	昭40高	渡部 久雄	昭31高	松田 節子	旧職員(9卒)	佐藤 勇志
平30高	岡村 綾乃	昭47高	石田 晃	昭40高	柿崎三重子	昭31高	小賈りう子	旧職員	佐々木尚伸
平30高	柿崎 瑛	昭48高	今井三津子	昭41高	荒生あや子	昭31高	井上 郁子	旧職員(36卒)	菅原 育子
平30高	亀山 雄矢	昭49高	長濱眞由美	昭41高	阿彦 芳明	昭31高	日野 健吾	旧職員	菅原 弘子
平30高	木島 芽唯	昭49高	前田 冷子	昭41高	岡部久美子	昭31高	渋谷あや子	旧職員	菅原百合子
平30高	日下部悠斗	昭49高	山本 繁也	昭41高	細谷美喜子	昭32高	斎藤 厚子	旧職員	菅原 直香
平30高	工藤 優那	昭51高	本間 光治	昭41高	高田みさ子	昭32高	森 節子	旧職員	鈴木 院司
平30高	久保田 萌	昭51高	成澤 正美	昭41高	萩原 愛子	昭32高	阿部登美子	旧職員	鈴木 勝寅
平30高	河野 澪	昭52高	大滝 博	昭41高	山内 恵子	昭32高定	伊藤登志雄	旧職員(25卒)	相馬はづめ
平30高	後藤 愛加	昭59高	佐藤まゆみ	昭41高	中村 博子	昭32高定	渡部 藤男	旧職員	高橋 耕三
平30高	後藤 嶺奈	昭59高	小林 重和	昭41高	高嶋貴美子	昭32高定	小林 詩子	旧職員	高橋 秀夫
平30高	齋藤帆乃花	昭61高	佐藤 徹	昭41高	三繩 玲子	昭33高	渡部 芳子	旧職員	田村 浩
平30高	齊藤 未優	昭63高	徳永 聰	昭42高	石川 精一	昭33高	渡部和喜子	旧職員	中鉢 晶子
平30高	佐々木紫音	平7高	石井 範子	昭42高	後藤 健治	昭33高	石川 尚美	旧職員	中島 孝樹
平30高	佐藤 聰子	平12高	長濱 結	昭42高	横山 繁	昭33高	今井 俊二	旧職員	長谷川 賢
平30高	佐藤 悠依	平12高	長谷部 大	昭42高	西沢喜恵子	昭33高定	五十嵐富太郎	旧職員	日向 香菜
平30高	佐藤由希恵	平12高	高橋 和善	昭42高	佐藤 廣夫	昭34高	原田 尚子	旧職員	松浦 孝一
平30高	佐藤 璃来	平15高	佐藤 卓	昭42高	渡部 勝	昭34高	佐々木睦子	旧職員	山岸 武郎
平30高	志田 桃花	平21高	佐藤 至	昭43高	渡会 行夫	昭34高定	富樫 守	昭19女本	平林 芳子
平30高	瀧谷 昂	平21高	遠田 信	昭43高	佐々木昭彦	昭34高定	佐藤 優	昭19女本	表山 みゑ
平30高	下飼 和	平23高	佐藤 広太	昭44高	橘 健一	昭35高	田川 宏美	昭25高	佐藤美和子
平30高	庄司里衣奈	平23高	須田 雅俊	昭44高	設楽 讓	昭35高	渡部 厚生	昭25高	佐藤 トク
平30高	進藤 康佑	平24高	高橋 玄	昭44高	柿崎 順子	昭35高	東尾美喜子	昭27高	山口 欽也
平30高	土田あかね	平25高	福原 優奈	昭44高	菅原 和子	昭35高	堀 由吉	昭27高定本	池田 俊雄
平30高	中村奈々瀬	平26高	矢口 勇汰	昭44高	大滝 成紀	昭36高	佐藤 順子	昭28高	佐藤 英
平30高	樋渡 憲真	平27高	鈴木 剛太	昭44高	富樫 金雄	昭36高	遠藤 妙子	昭28高	富樫喜栄子

平30高	鈴木 唯	平30高	佐藤 吉弥	平30高	後藤 智哉	平30高	石川 莉桜	平30高	藤井 優貴
平30高	相馬 璃空	平30高	佐藤 陸	平30高	齋藤 翔子	平30高	榎本 麗未	平30高	藤原小百合
平30高	高橋 沙織	平30高	信夫 楓	平30高	齋藤 大暉	平30高	遠藤 公佳	平30高	三浦 綾華
平30高	高橋 丞	平30高	庄司 拓夢	平30高	佐々木祐輔	平30高	遠藤 寧々	平30高	三浦 果南
平30高	長澤 美咲	平30高	末次 竜也	平30高	佐藤 俊平	平30高	遠藤 洋	平30高	港谷 太一
平30高	森本 涼雅	平30高	菅原あまね	平30高	佐藤 七海	平30高	金子 綾音	平30高	守屋 冴知
平30高	山本 樹里	平30高	鈴木 純	平30高	佐藤 秀哉	平30高	兼古 由奈	平30高	池田 美久
平30高	渡部 颯沙	平30高	鈴木 翔冴	平30高	佐藤 愛	平30高	工藤 宥人	平30高	池田 瑞輝

平成29年11月から平成30年10月までの納入者です



八幡公園の桜の下で3年次の集合写真



地区高校総体壮行式の選手入場